

国際公務労連 (PSI)
欧州公務労連 (EPSU)

ウクライナに関する第 2 次 PSI-EPSU 共同声明

ウクライナ連帯基金

2022 年 2 月 28 日 - PSI と EPSU は ETUC および ITUC と共にロシアのウクライナへの軍事侵攻をあらためて非難します。PSI と EPSU は、ロシア軍が直ちにウクライナから全面撤退することを要求します。ウクライナの領土保全とその安全は、民主国家としての政治的独立と同様に尊重されなければなりません。

国連によると、すでに 50 万人以上のウクライナ人が国外に避難しています。このまま侵略が続けば、最大で 500 万人が国外に脱出すると予想されています。欧州の国境は、高齢者や子供を連れた家族を中心とした難民受け入れを続けていますが、18 歳から 60 歳の男性は総動員令により出国が禁止されています。

PSI と EPSU はウクライナに 9 つの加盟組合を有し、数千人の組合員を代表しています。国民と組合員は、職場や組合施設、自宅が破壊され、負傷または死亡した労働者もいます。組合員の多くは、公共サービス労働者として医療・介護業務、水・エネルギー、教育、その他主要部門に今後も従事する必要があります。

PSI と EPSU は加盟組合員に対し、ウクライナの労働者と人々との実質的な連帯を拡大するよう求めます。私たちは、ITUC と ETUC が設立した共同連帯基金への寄付を組合に呼びかけています。寄付は自国を脱出する労働者と組合員の支援（避難所、食料、物資、輸送など）に充てる予定です。

連帯基金への寄付は、下記へお願いします。

ITUC-CSI account n°: 068-9007804-23
Belfius Banque SA, Boulevard Pachéco 44, 1000 Brussels, Belgium
BIC/Swift code: GKCCBEBB - IBAN Code: BE92 0689 0078 0423
「PSI-EPSU Ukraine」と記載してください。

銀行振込の際にウクライナの記載がない場合は、寄付の際に finance@ituc-csi.org と記し、ウクライナのためであることを明記してください。また、PSI-EPSU 加盟組合からのものであることを明記することもできます。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。



ローザ・パヴァネリ
PSI 書記長



ジャン・ウィレム・ゴードリアン
EPSU 書記長

www.publicservices.international

国際公務労連 (PSI) は、154 か国で労働者 3 千万人を代表する労働組合 700 団体以上で構成される世界規模の労働組合連盟です。PSI は労働者の声を国連、ILO、WHO ほか地域および世界機関に届け、労働組合と労働者の権利を擁護し、質の高い公共サービスへの普遍的なアクセスを実現するために闘います。PSI は EU の個人情報保護規則 (GDPR) を遵守します。PSI の [プライバシーポリシー](#) をご覧ください。また、連絡先情報の表示、変更、削除をご希望の場合は、privacy@world-psi.org までご連絡ください。[メーリングリストへの登録](#)もお待ちしております。